

商品開発
技術プロセス
技術共通基盤
技術

表面処理

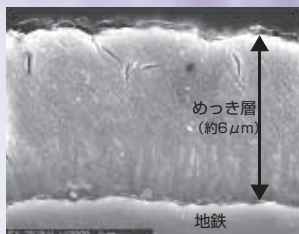
ナノ～ミクロンスケールの表面処理技術により、鉄の防錆向上、新機能が発揮されます。溶融めっき技術、表面改質技術を駆使して、新たな機能を備えた世界をリードする自動車用表面処理鋼板を開発しています。

溶融めっき技術

溶融めっきは、低コストで鋼板に優れた耐食性を付与できる技術です。自動車用鋼板としてお客様の使い勝手の良い高強度防錆鋼板、更なる高防錆を狙いとした新表面処理鋼板を提案するため、最新の溶融めっき装置を使った研究開発を行なっています。



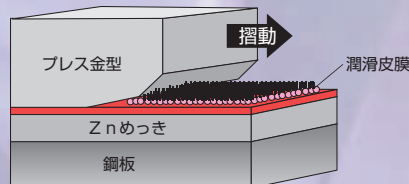
CGLシミュレーター



合金化溶融亜鉛めっき鋼板の電子顕微鏡写真

機能性表面改質技術

鋼板表面の改質処理により、鋼板の使いやすさの向上、要求特性の向上など、広くお客様のニーズに応えることが可能です。高潤滑といった、従来の鋼板には無かった新しい機能を付与した表面処理鋼板はその開発の一例です

優れた潤滑性を有した高機能化亜鉛めっき鋼板「JAZ[®]」

高機能化成処理技術

薄膜コーティング(1 μm以下)技術により、防錆性、加工性、溶接性等の機能を高度に付与した高機能表面処理鋼板を開発しています。最先端の表面処理鋼板は、コーティングパイロットライン実験による連続生産性評価や品質特性試験をクリアして、商品化されます。

コーティング用
ロールコーター

高機能処理用コーティングパイロットライン

防錆品質設計

使用環境や要求寿命に基づいた最適な表面処理鋼板の防錆品質設計に取り組んでいます。表面処理鋼板の実環境における腐食メカニズムを明らかにし、その耐食性を早く、正しく評価する方法を確立し、表面処理鋼板の防錆寿命指針を提案します。



実車ドア部品の暴露試験 (沖縄)

腐食センサーによる
実車モニタリング技術

腐食センサー



腐食モニター車両